

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名 放課後等デイサービス 暖母 多の津 I

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	1	・内容によって一つの空間でもコーナーに区切って支援している	・職員の目が届きやすいスペース分けが今後も具体的に実施必要
	2	職員の配置数は適切である	2	7		・規定配置数は守れているが現場支援的には増やしたい ・職員数が少ない
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		9		・事業所が2階にある為階段仕様になっているため、階段幅等踏まえて「手すり」など設置を検討していく
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9		・毎日のミーティングと同会社の事業所間でのリーダー会議を定期的実施している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9		・普段からのヒヤリングに加えて評価表での意見も取り上げている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	4	・今後公開していく(HPリニューアル中)	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	7		・今後検討していく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	3	各研修情報を共有	・研修は実施されており、内容もファイリング共有・ミーティングでの報告会を実施。 ・より専門性の高い研修を実施していきたい
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9		毎年アセスメントを更新	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9		・契約時、一年ごとに更新を行っている	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9		・担当リーダーのもと企画ミーティングを実施	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9		・毎月更新実施	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9		個別に対応(療育課題含めた支援内容)	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9		・個別に対応(療育課題含めた支援内容)	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9		・毎朝ミーティング実施・現場での共有	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	2	・日報での共有・明日のミーティング共有	・就業時間の課題で当日の業務後のミーティング実施が困難。様々なアイデアを実施し今後も取り組んでいく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9		・日報&ケース記録	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9		・常にケース記録を元に必要であれば随時事業所内面談等実施している		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	9				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9		・担当プラス児発管で実施対応	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9		・送迎時の情報共有(学校によっては担任でない為共有困難がある)	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	5	・親御さん・相談員との連絡体制が主体	・今後個別のケースに対応する中で具体的に改善していく
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	3	・訪問可能であれば実施	・契約時に親御さん希望・施設等がOKであれば見学＆面談に行かせてもらっている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			・対象者なし	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	5	・研修やネット等での情報収集	・外部の専門機関との連携を今後の課題とし取り組んでいく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	7	日常的にない・親子レク等での交流あり	・外出時などで交流はあるが、交流を目的とした活動は取り入れていない。今後検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	4		今まで通り今後可能な限り実施していく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		1学期に1回居宅訪問実施	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	9			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9		TEL・送迎時・事業所内相談・居宅訪問実施	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	5	保護者会年1回実施・親子レク実施	・親子レクの機会を今後は増やして行く予定
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9		窓口設置	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9		毎月事業所便り実施	
	35	個人情報に十分注意している	9		シュレッダー活用	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		9		今後の課題として検討していく

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	3		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		9	来月実施予定	早急を実施していく
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	4	研修実施	研修と共に職員の意識付けを行っていく
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	4		・契約時の重要事項説明書等の説明で行っている。他職員への共有を具体的に実施していく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9			